

2025 年度 早稲田大学大学院教育学研究科修士課程入学試験問題訂正

《特別選考制度入試 小論文》

【国語教育専攻】

【問題】

3 ページ 問二

<誤> 傍線部なし

<正> 2 ページ、段落番号三の 8 行目「共感することが理解であるという思い込み」の部分に傍線部①を引く

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
「小論文」 【国語教育専攻】

解答上の注意

- 一. 解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
- 二. 無解答の解答用紙でも提出すること。
- 三. 問題用紙は「三枚」（本ページ含む）、解答用紙は「一枚」です。必ず枚数を確認すること。

以上

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
「小論文」 「国語教育専攻」

問題 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により掲載ができません。

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
「小論文」 「国語教育専攻」

問一 「学び合い」とは何か。本文の論旨を踏まえてわかりやすく説明しなさい。

問二 傍線部①「共感することが理解である」という思い込み」について、あなたの考えを述べなさい。

問三 あなた自身の実践を振り返り、「学び合い」を意識した授業の意義と課題について、今後への展望を述べなさい。

《注意》 解答はすべて別紙の解答用紙に記入すること。問一・問二・問三とそれぞれ記入してから、続けて解答を記入してください。解答用紙は裏面も使用可です。

研究指導	
教員名（ ）	
受験番号	
氏 名	

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 特別選考制度入学試験 解答用紙

「小論文」 【国語教育専攻】

大学記入欄

↑

裏面「続」

↑

← 裏面を使用する場合に「」から記入する「」

↑

↑ 12月6日

↑